

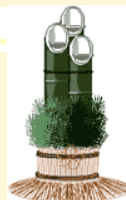
マルヒロから版

2023年

新春！1月号



謹んで新年のお慶びを申し上げます



令和5年が始まりました。

今年は卯年ということもあり、益々飛躍していけるよう、引き続き明るい気持ちと信念を持ち、精進して参ります。

どうぞ、本年も宜しくお願い申し上げます。

～令和5年、卯年です～

十二支おける2023年（令和5年）は卯年（癸卯）です。

～「卯」の意味は～

中国伝来の十二支は、もともと植物が循環する様子を表しており、その年の特徴につながるといわれています。漢字の「卯」は、**門を無理に押しあけて中に入りこむ様子**を表した字で、「冒（おかす）」と同系の語です。

中国の『漢書 律曆志』では、「おおう」を意味する「冒」で、草木が伸び出て地面を覆うようになった状態を表すと解釈されています。**卯は十二支の4番目**で、**莖や葉が大きくなる様子**を表す「卯」がきます。

●卯年にあった出来事

- ・1963年（昭和38年）…日本初の横断歩道橋が完成。原子力発電が初成功。
- ・1975年（昭和50年）…山陽新幹線・岡山～博多間が開業。
- ・1987年（昭和62年）…地価の異常高騰、銀座で1坪1億円を突破する。
- ・1999年（平成11年）…欧州に新通貨「ユーロ」誕生。
- ・2011年（平成23年）…東日本大震災。歴史的円高、一時1ドル75円台。

●癸卯の特徴は？

2023年は癸卯（みずのとう）です。

癸卯生まれの人は**純粹さと温かさを兼ね備えた穏やかな人が多い**といわれています。きれい好きで几帳面、整理整頓も得意で丁寧に仕事をこなし、頼りがいがあるとも？

●十二支の4番目

もともと十二支は**動物とは無関係**のもので、東西南北の方角に「子、丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥」と漢字をあてていましたが、十二支を**覚えやすくするために、その字に動物をあてはめたもの**です。今年はその4番目にあたります。

- ・方位は**東** ・刻は午前6時を中心とする、午前5時から7時頃の**2時間**
- ・月は旧暦の2月 ・陰陽は「陰」、五行は「木気」

●卯年の豆知識！

○卯年の特徴

株式相場には、【辰巳天井、午尻下がり、未辛抱、申酉騒ぐ、戌は笑い、亥固まる、子は繁栄、丑はつまずき、寅千里を走り、卯は跳ねる。】という格言があります。



兎には跳ねる特徴があるため、**景気が上向きに跳ねる**、回復すると言われ、**株式市場にとっては縁起の良い年**として知られているようです。

○卯年の意味

卯（うさぎ）は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。

他にも「植物の成長」という意味もあり、「**新しいことに挑戦するのに最適な年**」と言われています。

○卯年生まれの性格と特徴！??

卯年生まれの人の基本的な性格として、**もの静かで行儀がよく上品で繊細**なところだそうです。

一般的に**静かで落ち着いた生活を好む傾向**があります。

対人関係においては、争いごとを好まない**平和主義者**。

周りの意見を上手く調停し聞き上手な人が多く、年上の人に可愛がってもらえる傾向にあるとか。

しかしその反面、自分のことを誰よりも一番大事にし、自分に危険が生じることを避ける傾向があり、**良くも悪くも保身的**。

自身の傷つきやすさや繊細さから、他人と深く付き合うことを避ける傾向も！?

○最後に、寅にまつわる「ことわざ」など

- ・二兎を追う者は一兎をも得ず → 同時に二つの事を得ようとする、どちらも成し遂げられなくなってしまうこと。
- ・兎の昼寝 → 亀を馬鹿にして昼寝をしたため競争に負けた童話から、油断をして思わぬ失敗を招くこと。また、昼寝ばかりしている人のこと。
- ・兎の耳 → 人の知らない事件や噂などをよく聞き出してくること。地獄耳。
- ・脱兎（だつと）の如く → 兎が駆けるようにとても速くて捕まえないこと。

漢字で書く場合、一般的に十二支の意なら「卯」、動物の意なら「兎」をあてます。

「**お困り事はありませんか？**」

私たちは、土地や建物の仲介のみではなく、声かけ頂ければ、何でもお役に立てます！

～土地・建物のよろず屋～

今年も宜しければ
一度お声掛けください！



マルヒロ不動産

名古屋市中村区横前町109番地
TEL: 052-413-4628

